

はじめに

東北大学高度教養教育・学生支援機構は、東北大学旧高等教育開発推進センター時代の平成 22 年から教育関係共同利用拠点の認定を受け、国際連携を活かした大学教育力の開発に取り組んできました。その一環として、大学教員を目指す大学院生をはじめとするすべての大学教員を対象に、大学教員の能力開発に役立つ PD (Professional Development) ブックレットを刊行してきました。

改めて申し上げるまでもなく、どの職業においても、入職してその役割を果たすまでには、長い時間と経験を要します。特に大学教員の場合は、高度な専門性が仕事全般に要求されますが、大学院までの訓練は研究に重点が置かれ、授業や学生指導など大学教員にとって不可欠な教育活動についての予備知識やスキルを身につける機会はほとんどありません。また、実際の教育現場では、個々の教員がさまざまに創意工夫を重ねた実践に取り組んでいますが、その手法や知見は必ずしも広く共有されておらず、議論される機会にも恵まれていません。

本 PD ブックレット Vol. 9 は、近年の大学の国際化の流れや留学生の増加に伴って、本学でもますますその機会が増している「英語による授業」、それをより効果的、魅力的に実施するためのヒント、学生の授業参加を促すための「英語のボキャブラリー」や「英語での質問の仕方」など、具体事例を多く含んだ内容となっています。

また、本書は、時間的な制約で、東北大学高度教養教育・学生支援機構で提供している同様の PD ワークショップに参加がかなわない方だけでなく、英語での授業実施に関係なく、「Student Centered Learning」: アクティブラーニングを授業へ導入する際のガイドブックとしても参考にしていただける内容となっています。

すべての皆さんにとって本ブックレットが、大学教員としての新しいステージに進む参考になるものと信じております。また、読後の感想やご意見をお寄せいただければ、今後の改善にもなり、望外の喜びです。

東北大学 高度教養教育・学生支援機構長
花輪 公雄